

仕 様

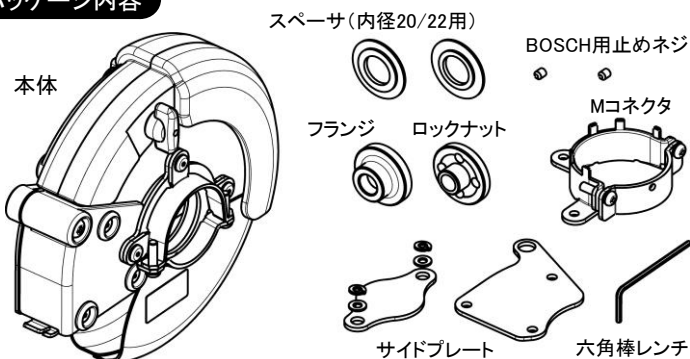
型名	NKS-100  4 528308 100506	
製品質量	780g	
最大切込深さ	33mm (刃物径125mmの場合)	
対応切断ディスク ※1	100～125mm	チップソー
	105～125mm	切断砥石
対応被削材 ※2	軟質鋼材、アルミ、ブロック、レンガ等	
対応機種 ※3	HiKOKI	G10B2を除く100mmグラインダシリーズ
	マキタ	GA4041Cを除く100mmグラインダシリーズ 注:GA407/408/416/418/001系は 別売NK-CNT(M100)要。
	リョービ	100mmグラインダシリーズ
	ポッシュ	GWS18V-100系機種を除く100mmグラインダシリーズ

※1 切断ディスクの許容回転数以下でご使用ください。

※2 被削材に合った切断ディスクを使用してください。

※3 2019年4月時点の各社カタログ掲載機種。

パッケージ内容



警 告

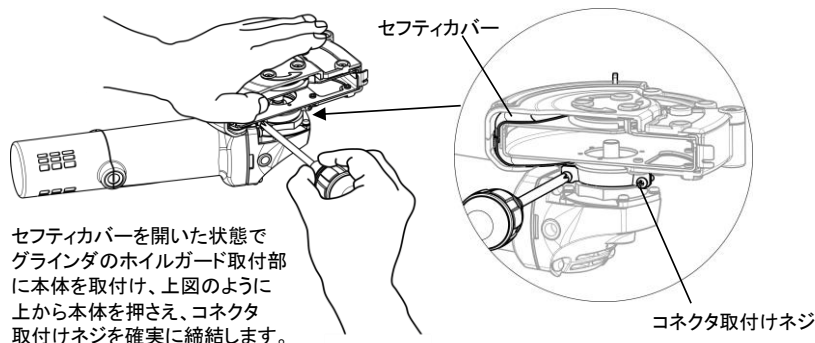
- ご使用前に、対応機種および対応刃物をよくお確かめください。
- ご使用前に、本製品、ディスクグラインダ、刃物の取扱説明書を必ずお読みください。
- 作業中は保護メガネ、防塵マスク、保護帽、安全靴、皮手袋等の保護具を着用してください。
- 本製品がディスクグラインダにゆるみ等無く確実に装着されていることをご確認ください。
- 本製品取付け後、内部で刃物の接触が無いことをご確認ください。
- 切断時には連続使用を避け、刃物にかかる負担を最小限に抑えてください。
- 本製品に、ガソリン、シンナー、石油、灯油類等を付着させないでください。
- 本製品に何らかの理由で損傷があった場合には、直ちに使用を中止してください。
- 切断砥石をご使用の場合、必ず標準付属のサイドプレートを装着してください。
- ご使用になる刃物の許容回転数以上のグラインダは使用できません。



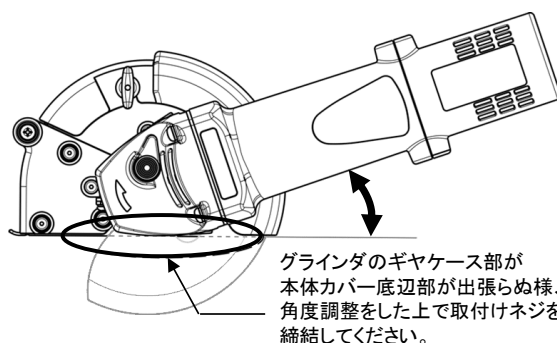
警 告

本製品の取り付けは、使用するグラインダのスイッチを必ず切り、さし込みプラグを電源から抜いた後、確実に工具が停止していることを確認してから行ってください。取り付けが正しくないと、グラインダが外れたりする等の不具合が生じ、けがの原因になります。

グラインダへの取付け方



セフティカバーを開いた状態でグラインダのホイールガード取付部に本体を取付け、上図のように上から本体を押さえ、コネクタ取付けネジを確実に締結します。

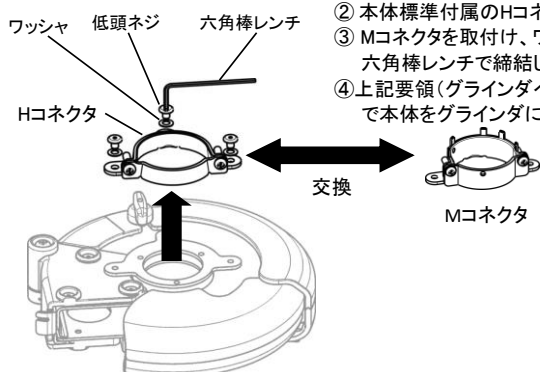


グラインダのギヤケース部が本体カバー底辺部が出張らぬ様、角度調整をした上で取付けネジを締結してください。

マキタグラインダの場合

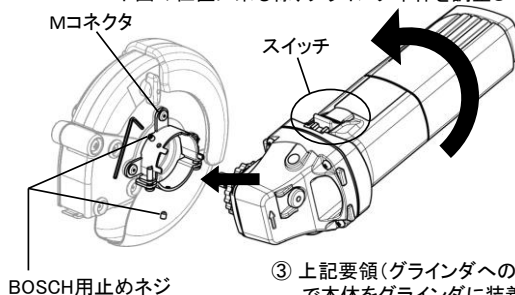
下図手順に従い、付属のMコネクタを装着してください。

- ① 本体を裏返し、低頭ネジを付属の六角棒レンチで外します。
- ② 本体標準付属のHコネクタを外します。
- ③ Mコネクタを取付け、ワッシャ、低頭ネジを六角棒レンチで締結します。
- ④ 上記要領(グラインダへの取付け方)で本体をグラインダに装着します。



BOSCHグラインダの場合

- ① 左記要領(マキタグラインダの場合)でMコネクタを取付けます。
- ② BOSCHグラインダ取扱説明書の指示に従い、スイッチが下図の位置に来る様、グラインダ本体を調整してください。



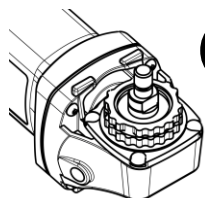
- ③ 上記要領(グラインダへの取付け方)で本体をグラインダに装着します。
- ④ BOSCH用止めネジを必ず締結してください。(2箇所)

※BOSCH用止めネジは強く締め過ぎないでください。



注 意

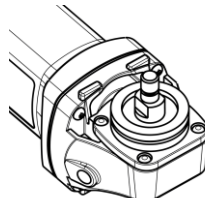
BOSCHグラインダは2011年4月時点のカタログ掲載機種が対応機種になっています。ヘッドユニットの形状が異なりますので、それ以前のBOSCH機種には取付けないでください。



○ 2011年4月時点
カタログ掲載機種

⇒ヘッドユニットに凹凸があります。

GWS5-100/N2,
GWS6-100/N,E/N2,
GWS7-100,100T,100E,
GWS8-100C/N,C,E/N



✕ 以前の機種

⇒ヘッドユニットに凹凸がありません。

GWS5-100/N,
GWS6-100,100E/N,
GWS8-100C,100CEなど

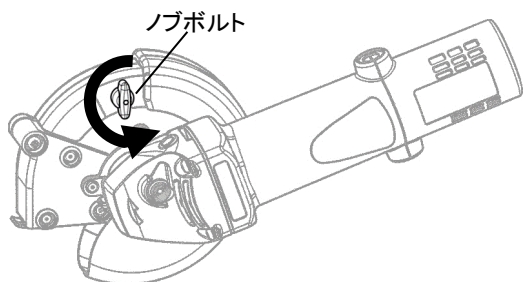
裏面へ続く

カッターの取付け・交換方法

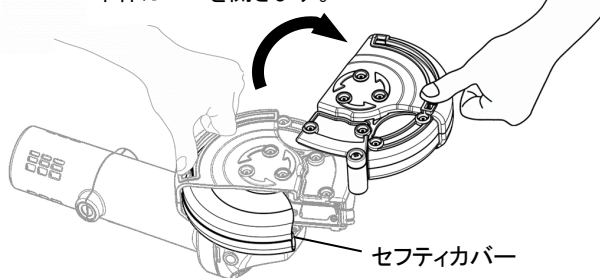
警告

カッターの取付け・交換は使用するグラインダのスイッチを必ず切り、さし込みプラグを電源から抜いた後、確実に工具が停止していることを確認してから行ってください。

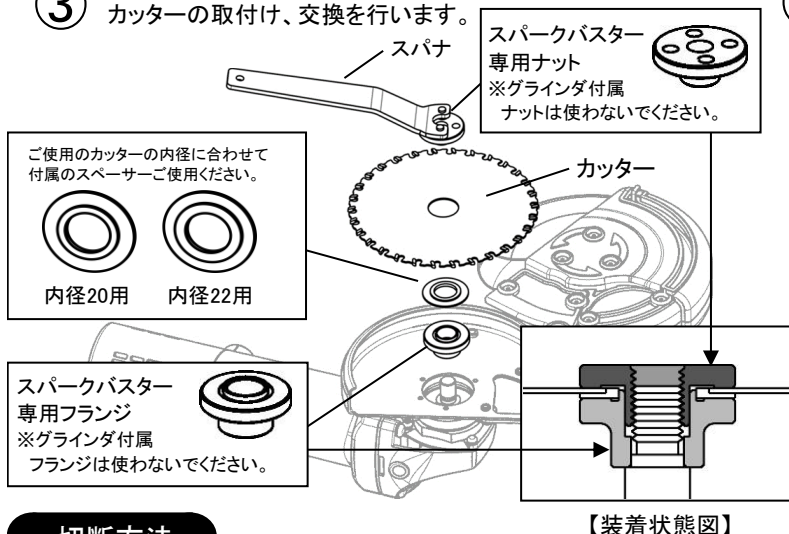
- ① 本体裏側にある
ノブボルトを緩めます。



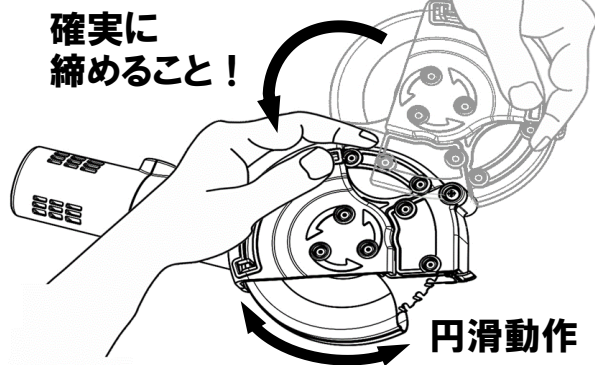
- ② セフティカバーのツマミを
本体上部に移動させながら
本体カバーを開きます。



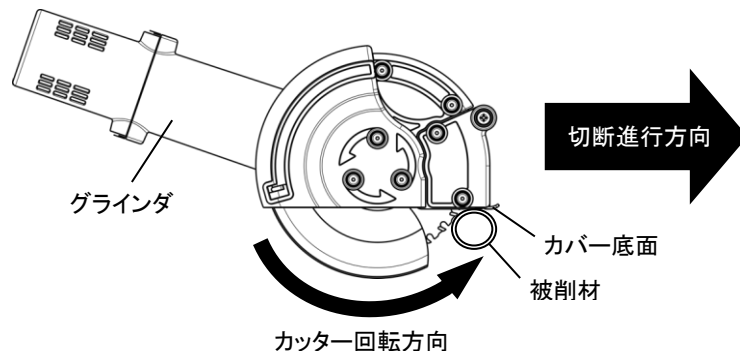
- ③ 本体カバーが開いた状態で
カッターの取付け、交換を行います。



- ④ カバーを確実に元の位置に戻し、
ノブボルトを締結してください。
このとき、セフティカバーが円滑に
動作することを確認して下さい。



切断方法



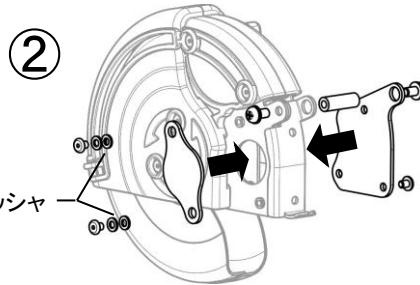
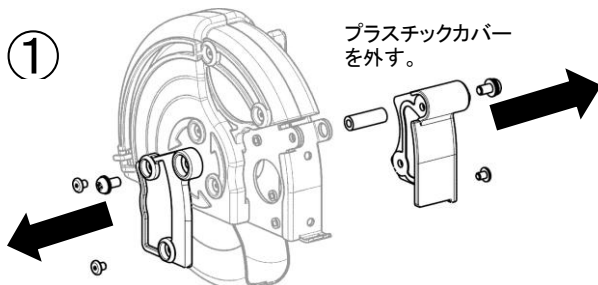
カバー底面を被削材に密着させながら、
グラインダを前方へ押し進めて切断を行ってください。
(引き切りは行わないでください。)

警告

カッターの回転方向と切断進行方向が
左図の状態であることを確認してください。
方向を誤るとキックバック等の現象が生じる可
能性があり、大変危険です。

切断砥石をご使用の場合

下記手順に従い、付属のサイドプレートセットを必ずご使用ください。



標準付属のサイドプレート
セットを取り付ける。
(付属のワッシャを一緒に
装着してください)

警告

■125mmの切断砥石をご使用の場合は、回転数11,000min (回転/分) 以下のグラインダをご使用ください。
■切断砥石の長時間の連続使用は、本体やグラインダの損傷の原因となりますのでお避けください。

NAKAYA
JAPAN ORIGINAL TOOLS

株式会社ナカヤ
N400295_Rev.2